

郷土資料収集および普及事業

～地域の文化力の“礎”を目指して～



鹿島市民図書館（佐賀県鹿島市） <http://www.library.city.kashima.saga.jp/>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	鹿島市大字納富分2700番地1
電話番号	0954-63-4343
人口（図書館が所在する市町村）	31,256人
職員数（うち有資格者数）	15人（5人）
蔵書数	181,142点
登録者数	21,828人
年間貸出冊数（H24）	303,162点

目的・趣旨

郷土の貴重な資料を後世に引き継ぐため、調査・収集・デジタル化を行う。また、郷土の歴史や偉人等についての企画展実施により、広く市民に郷土のことを知る機会を提供する。

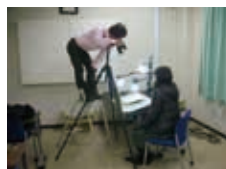
取組概要

当館は指定管理者による運営のため、市の文化財担当部署と連携・協力しながら以下に挙げる事業を展開している。

- 歴史資料（古文書・典籍など）デジタル化事業
当館所蔵および他機関が所蔵する鹿島市関係の歴史資料のデジタル化と公開。（※他機関所蔵分については公開に関する協定締結）
- 歴史資料（古文書・典籍など）調査事業
市内各地区・寺社・機関・個人等保管の歴史資料調査。
- 古文書翻刻作業
郷土に関する古文書の翻刻作業。
- 古文書展および郷土史講座
関係機関および関連事業と連携した企画展示等の実施。また、外部講師による新たな視点での郷土史講座も実施。
- 普及事業
郷土の史談会での講演や会報への寄稿、史蹟探訪企画、地元テレビ局への出演等により広く普及に努める。

特徴

- 学芸員の配置により、積極的に地域や関連機関に向き貴重な資料を発掘するなど、より専門的視点での調査・収集・整理が可能に。
- 各機関が所蔵する古文書等のデジタル化により、資料の状態を損ねることなく、鹿島の歴史・文化・生活に関する史料を広く閲覧に供することが可能に。
- 目録のHP公開により、遠方からの閲覧利用者も増加。
- 指定管理団体の特性を生かした事業展開により、多くの市民への普及活動が実現可能。
※ホール事業・文化事業とのタイアップによる企画展実施
※市の文化財担当部署等との連携による事業展開



撮影の様子



企画展での解説の様子



指定管理団体の文化事業部門と連携した企画展の様子

取組の成果と今後について

地域や関連機関に積極的に働きかけることで、当館で閲覧可能な歴史資料数が増加。デジタル化等により資料の状態を損ねることなく、後世に受け継ぐことが可能になるとともに、目録のHP公開により広く閲覧機会の提供も可能になった。今後もこれら事業を継続し、地域の歩み・文化を知る拠り所となる歴史資料の調査・収集・整理および普及に努めていく。